



学校だより

# 拓魂

知名町立田皆中学校  
TEL: 0997-93-2287  
平成29年8月21日発行

「2学期に向けての準備を！」

校長 牧原 純一

立秋(7日)もとうに過ぎましたが、秋とは名ばかりの残暑が続いております。暦の上では23日に処暑を迎えます。夏休みも4分の3が経過し、残り10日となりました。

さて、1学期終業式と出校日の校長講話で3つのことをお願いしました。

- 1 自分の生活をコントロールするのは自分自身です。しっかりした目標や計画を立て有意義な夏休みを過ごすこと。(夏期休業課題は決められた日に提出できるように！4種類の車のお世話にならないこと！)
- 2 普段なかなか会えない親戚の方や地域の方とも話をする機会が増えるのが夏休みである。様々な職業についての知識や仕事の喜びや辛さ、仕事をするに対する思い等を聞き、自分の将来の夢や目標を立てる参考にしよう！
- 3 1学期にあった健康診断の結果で、治療が必要な生徒は夏休み中に主体的に病院を受診すること。(中学生なら、保護者同伴でなくても治療に行ける！)

## 「牛部屋に 蚊の声くらき 残暑かな」 松尾芭蕉

夏休みの残り10日間は、次は2学期に向けての準備期間です。2学期がスムーズにスタートできるよう気持ちも生活習慣も2学期に向けた準備を始めましょう。

- (1) 生活のリズムを確立しよう。決められた時間に朝食を食べるなど朝のスタートを大切にしよう。
- (2) 1学期までに学習した内容や夏休み課題をしっかり学習し、島内実力テスト、夏休み課題実力テストに備えよう。

最後に、松井秀喜選手を育てた山下智茂監督がよく使われていた言葉を紹介します。「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる」、「叱られて下を向いたりふて腐れたりする人間は三流である。言われたことをハイと言ってやる人間は二流。叱られて『ありがとうございます』と言える人間は一流」という教えです。

また、部活動を強くするためには、生徒の心を磨かなければいけない。技術だけを練習しても決して強くない。それではどうやって精神力を高められるか？難しいことに挑戦してそれを成し遂げていくことでできると勘違いしている人が多いが、毎日できることを例外なくやり続けることが大切である。普通の人は途中で言い訳を作って止めたり、やらない日を作ってしまってもおっしょっておられます。2学期は、田皆中学校も山下監督の名言に習い毎日できること(凡事)をしっかり継続及び見届けまでしていきたいと思えます。(凡字徹底)

2学期も保護者、地域の方々の御理解と御協力をお願いいたします。

## ★ 学校評議員会 学校関係者評価委員会 信頼される学校づくりのための委員会

7月12日(水)

学校評議員会・学校関係者評価委員会・信頼される学校づくりのための委員会を開催しました。メンバーは本年度の学校評議員の大山修氏(学識経験者)、沖野富秀氏(主任児童委員)、根釜昭一郎氏(P T A会長)、平山しげみ氏(高校生保護者代表)5名と校長、教頭の7名です。

委員会の年間計画、田皆中学校の現状、1学期教育活動報告、学校評価結果(改善策)等についての説明後に意見交換を行いました。本校の教育について、様々な御意見・御感想をいただきましたが、今後の改善につながる御意見や御質問等を中心に記述します。

### 【学業指導・学力向上】

- (1) 学校評価から生徒・保護者ともに基礎的な学力が身につけていると感じている割合が多くない。やり方がわからないなど家庭学習にも課題はあるが、予習と復習の時間を確保し、そのサイクルを積み重ねていく必要がある。現在している個別対応を継続していくとともに目的意識をしっかり持たせることが大切である。→目的意識を持って学習に取り組めるように進路指導(キャリア教育)の充実を図っていきたくと考えています。
- (2) 小学校5・6年生に英語が導入されることによって英語教師の配置の重要性が高まり、小中高の連携が必要になってくるのではないかと。
- (3) 体力テストにおいて、長座体前屈の数値が低いですが、保健体育で補助運動として取り入れ、改善につなげてほしい。→補助運動として取り入れています。

### 【生徒指導】

- (1) 不登校生徒がいないということなので、これまでどおり未然防止の指導を継続してほしい。
- (2) 情報モラル教育の必要性を感じる。→今年度は株式会社LINEから講師をお招きして情報モラル教育について授業をしていただきました。
- (3) 教師は生徒に対する言葉かけなど留意し、健やかな成長を促すよう努力していく必要がある。→生徒に対する言動について研修等を行い、改善に努めて参ります。

### 【地域活動】

- (1) 小学校や保育施設が隣接しているので、その利点を生かした活動ができるとういのではないかと。→保育施設において保育実習や保育体験を毎年行っています。
- (2) それぞれの校区・字の伝統芸能等を取り入れたたり、講演などで地域の方を活用するとよい。
- (3) あいさつがよい。語先後礼の指導を継続して行ってほしい。
- (4) 先生の顔と名前が一致しないので、積極的に地域の活動に参加してほしい。→地域行事を把握し職員に呼びかけていくようにします。

### 【服務指導】

- (1) 最終的には自分で意識改革をしていかなければ難しい。
- (2) 校区外在住の職員は翌日が仕事だと酒気帯び運転の危険が高まる。→服務指導については呼びかけや職員研修等を行い未然防止に努めています。

## 9月行事予定

- |                                   |                        |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1日(木) 始業式、いじめ問題を考える週間             | 22日(金) 体育大会準備          |
| 4日(月) 夏休み課題実力テスト(～5日)             | 24日(日) <b>第70回体育大会</b> |
| 3年実力テスト(国・理・英)                    | 25日(月) 振替休日            |
| 5日(火) 3年実力テスト(社・数)                |                        |
| 20日(水) 体育大会予行<br>マッスゲーム練習(20:00～) |                        |

